

読コン入賞者、24人を表彰



大きな賞状を手に記念撮影する入賞者の皆さん

読書熱を高めようと毎年

田英雄教育長が表彰しました。

道下明賢（同4年）▽入選
柳澤海華（普代小3年） 澤華

お知らせ

行われて いる
読書感想文等
コンクールの
表彰式が 12月
19日、役場大
会議室で開か
れました。

表彰式には
入賞した児童
生徒や保護者
ら約 50 人が参
加。各部門の
入賞者 24 人が
紹介され、沼

同コンクールは今回で25回
目で、小中学生合わせて111
点の応募がありました。
各部門の入賞者は次のとお
りです。||敬称略||

◇小学校低学年の部▽優秀
賞 畠山秀哉（黒崎小1年）
中村郁美（普代小1年）▽入
選 松家芽（堀内小1年）
桝谷美沙子（鳥茂渡小1年）
佐藤真子（普代小2年）

◇小学校中学年の部 ▽優
秀賞 森田周（普代小3年）
藤瑞紀（同）

口未來(同)	中山心(同4年)
正路生菜(黒崎小4年)	△小学校高学年の部▽優秀
澤田奈津季(堀内小5年)	賞
橋本康平(同6年)	柳澤夢華(普代小5年)
▽入選	屋敷昇(鳥茂渡小5年)
野沢美里(普代小6年)	内
路拓也(黒崎小6年)	高
◇中学校の部▽入選	澤口詩歩(同)
沢さつき(普代中1年)	内野
本紗央理(同)	宮
小川あき(同3年)	正
香(同)	越戸綾
澤口沙紀(同)	

ばくは、むしがすきなので、このほんをよむまえに、わくわくしました。ほんには、むしのしゃしんがたくさんのつていました。

ひょうしをみると、とてもおきなものがうつついて、

「な、なんだ、これ。」

とびつくりしました。よくみたら、ぱつたでした。ぱつたがとてもおおきくみえて、あしが、ぎざぎざしていて、さわつたら、いたそうです。

あるいは、とてもちいさいから、ほかのむしがおおきくみえるし、とてもこわそうにみえます。とんぼのかおは、めがおおきく

て、にらまれているみたいで、
こわいかおです。かまきりは、
ぎざぎざしたかまをもつていて
こわいです。かみきりはむしも
こわくて、にげても、にげても、
す。ぼくからみると、ちいさい

● 小さ

くさなのに、ありからみるとく
さがおおきくみえます。くさを
のぼつたりおりたりしてあるく
なんて、つかれるだろうな、と
おもいます。

ついに、ありさん

校低学年の部

崎小一年 嶋山 秀哉くん

さいごに、あるいは、うみが
みえるところにでてきました。
とのさまばつたにのつてとん
だら、がいこくまでとべそう
です。ぼくも、ありみたいに
ちいさくなつて、だいすきな
くわがたにのつたら、がいこ
くにいけるようなきがしてき
ました。あるいは、いつもこわ
いむしにあつてているのに、か
まんして、えさをさがしてが
んばつてはたらいていて、え
らいなど、おもいました。



● 小学校低学年の部

黒崎小一年 畠山 秀哉くん

いたところで、
あるいは、とてもちいさいから、
ほかのむしがおおきくみえる
し、とてもこわそうにみえます。
とんぼのかおは、めがおおきく

それに、あるくのもたいへん
です。ありからみると、くさが、
じやんぐるみたいになつていま
す。ぼくからみると、ちいさい

そとは、されいなはだもさ
いています。でも、きれいなは
ながあつても、ありは、はなの
てつぺんがみえないから、きれ
いなはながあるのもわからな

いもじはあつているのはが
まんして、えさをさがしてがが
んばつてはたらいていて、え
らいなど、おもいました。

(原文のまま掲載)

キャツアイ CAT'S EYE

* OPEN 19:00~
* CLOSE SUNDAY
* TEL : 35-3625

毎週水曜 焼酎ボトル 1本¥1,000



(有)坂下電化センター TEL 35-2138